

庁舎整備特別委員会 委員長報告

「庁舎整備特別委員会」は、平成 28 年 3 月 24 日に開催された議員全員協議会において「湖南省東庁舎周辺整備計画」（基本構想）の提示を受けたことにより、平成 28 年 6 月議会定例会で設置以来、本年 8 月までに 25 回の委員会を開催し調査を重ねて来ました。

その間、平成 28 年 7 月に「基本構想」「基本計画」（骨子案）や、平成 29 年 7 月には、概算事業費、事業債、スケジュール等についての調査を行いました。平成 30 年 9 月の第 12 回委員会では庁舎配置を南北軸から東西軸への変更や、平成 30 年 12 月の第 15 回の委員会では耐震構造については、安全面を重視する議論から、より安全な免震構造での取り組みを確認するなど、協議を重ねて来ました。

去る 6 月 19 日に開催した第 24 回委員会において、「庁舎整備特別委員会は、終結に向け進む時期ではないか」との意見があり、以下の 3 点の庁舎整備特別委員会に関する事項について報告書をまとめ、8 月 7 日に庁舎整備特別委員会委員全員に送信して、確認を依頼したところです。

1. 終結に向けての趣意書となる「庁舎整備特別委員会趣旨及び経過」
2. 庁舎整備に関する事項で本会議場において議決した「庁舎整備特別委員会議決事項」
3. 今日まで開催された庁舎整備特別委員会の「庁舎整備特別委員会経過」

一方、令和元年 9 月完了見込みであった「湖南省複合庁舎整備実施設計」は、平成 31 年 3 月議会定例会での一般会計予算に対する附帯決議や、市民や議会からの意見の反映、丁寧な説明に時間を要すること等により、令和 2 年 3 月末に完成いたしました。現在は、建設整備に関する諸官庁への申請や、予算(案)の提出が出来る状態になっています。

この様な経過を踏まえて、8 月 25 日に開催された第 25 回委員会では、これらの状況を鑑み、当委員会は、庁舎整備に対しての一部の課題は未了ではありますが、一定の役割を果たすことが出来たことから、庁舎整備特別委員会調査終了について出席委員全員の同意を得た事を報告いたします。

令和 2 年 9 月 1 日

庁舎整備特別委員会 委員長 望月 卓